

# 事業報告

会社名	あけはまシーサイドサンパーク(株)
代表者名	堀田 長一
開発部署名	営業企画部
担当者	土居 賢一

## (1) 検討会

略

## (2) 試作品開発に当たっての調査の実施（ニーズ調査、反応評価等）

略

## (3) 調査結果の内容（評価）

### 《良い点》

- ・ おいしい ・ ドレッシングみたい ・ 初めて感じた味
- ・ くせになりそうで、また購入したい ・ 酸味がおさえられていて、優しい味

### 《悪い点》

- ・ あまりみかんの味がわからない ・ 値段が高い ・ よくわからない
- ・ 薄い感じがした ・ もっとみかんの味がすると思っていた

### 《その他意見・要望》

- ・ 箱入りがあったらいい ・ ギフト商品にしてほしい
- ・ おいしいのでもうすこし低価格で販売してほしい

## <消費者の反応>

試食アンケート販売の状況

場所：愛媛・香川せとうち旬彩館、小田急百貨店

実施日：平成 21 年 12 月 18 日～12 月 20 日、22 年 2 月 1 日

販売方法：豚バラにみかんのぼん酢をつけて試食してもらった。

アンケート回答人数：100 人

価格：680 円

## 消費費アンケートの結果

### 《良い点》

- ・ おいしい
- ・ ドレッシングみたい
- ・ 初めて感じた味でおいしかった
- ・ くせになりそうで、また購入したい

- ・ 酸味がおさえられていて、優しい味

《悪い点》

- ・ あまりみかんの味がわからない
- ・ 値段が高い
- ・ よくわからない
- ・ 薄い感じがした
- ・ もっとみかんの味がすると思っていた

《その他意見・要望》

- ・ 箱入りがあったらいい
- ・ ギフト商品にしてほしい
- ・ おいしいのでもう少し低価格で販売してほしい

(4) 試作品の内容

試作品の 製作時期	試作品の種類	試作品のコンセプト (改良・開発に当たっての新たな視点等)	備考 (試作品の姿)
21年10月	みかんのぼん 酢	<p>当初、ベースであるしょうゆは市販のしょうゆ（キッコーマン）を使用していたが、吉田町にある旭醤油が非常に地元でも味に人気があり、使用してみたところ、より深い味わいに変化した。みかんの風味を損なわない技術を重視した。</p> <p>〈ビンの形について〉</p> <p>写真①（250ml） ビンの形が普通すぎる、古臭い感じがするという意見が出たため、他のビンで試してみることになった。</p> <p>写真②（180ml） ぼん酢は1回の使用量が多いため、これではすぐに使い切ってしまうため、大きい容量のほうが良いという結果になった。</p> <p>写真③（300ml） ぼん酢ではあまり見たことのない形でおもしろいので、このビン・ラベルに決定した。</p> <p>〈パッケージ〉</p> <p>写真④-1、④-2 お客様より、箱入りがあったらよいという要望が多かったため、協議の結果、4本入り箱を作ることにした。</p>	<p>写真①</p>  <p>写真②</p>  <p>写真③</p>  <p>写真④-1</p>  <p>写真④-2</p> 

(5) 試作品に係る原料価格、製造原価、小売価格の目標

みかん果汁 しょうゆ 醗酵調味料 醸造酢 レモン果汁 さば節 昆布	(全体重量に対する果汁割合 40%)	容器・ラベル等 83.2 円
		製造原価 (水道光熱費等) 1 0 0 円
		小売価格 6 8 0 円
	合計 1 9 6 円	

(6) 原料用果実調達のコエ方 (果実の品質、購入先、生産コスト低減手法、栽培指導内容、価格変動リスクへの対応方法等)

試作品名	原料用果実の品質	調達方法 (生産コスト低減手法等)	備考
みかんのぼん酢	外観形質 (キズ、色等) は不問で、腐敗でない一定品質以上のみかん	弊社が契約している農家より、品質の安定した原料を確保している。	

(7) ~ (8)

該当なし

(9) 製品化の見込み (販売先、販売方法等)

試作品名	販売先	販売方法	備考
みかんのぼん酢	日々旬味旬菜 山本 えひめイズム どんぶり館 城川開発公社 香川・愛媛せとうち旬彩館 わいんと地酒の店「かたやま」	卸売り 委託販売 委託販売 委託販売 委託販売 卸売り	

(10) 加工品の試作、原料の栽培方法の検討までの検討の経過、各種調査、事業の内容略